

毎日新聞校閲センター

校閲ミニ問題集

問題

① 調査は今年8、9月、同法人が募集した「都内ひとり親家庭高校生給付金」に申し込んだ世帯を対象に実施した。また、コロナの影響で支払えなかった高校生活に必要な費用を尋ねたところ、塾などの費用14・4%▽授業料13%▽教材費10・4%▽通学費7・9%——などだった。家計が赤字で、借金をしたり貯金を切り崩したりしている世帯は約8割に上った。調査担当者は「潜在的には不安を抱えている子どもたちがもっといるはず」と話した。

解答

① 「切り崩す」は「もとの形を失わせる」「敵の備えをくずす」(広辞苑)こと。貯金なら「ためたものを、次第にとってなくす」(同)意味の「取り崩す」が適切です。

貯金を切り崩す、という言い方は、よく目にすることがあります。三省堂国語辞典7版の「切り崩す」の項目は「あやまって」「との注記付きで」「とりくずす」の意味でもつかわれることを示しています。

問題

② 年末年始にスマホや携帯電話を使う際、少し注意が必要です。例えば、クリスマスや大みそか、元日などは、一度に多くの人がスマホや携帯電話を使うため、メールや音声通話が混雑します。なかでも大みそかの深夜から元旦早朝にかけては、「おめでとうコール」「おめでとうメール」でつながりにくくなり、携帯電話会社やサービス提供会社が一時的に利用制限をかけることがあります。早くメッセージを送りたいという気持ちも大切ですが、少し時間をずらして、連絡をするのも賢明な使い方です。

解答

② 「元旦早朝」という書き方は「元旦」が「元日の朝」という意味なので、ダブリ表現になってしまいます。「元旦早朝」などとするのがよいでしょう。同様に「元旦の夜」も矛盾した表現です。

問題

③ とはいえ、3年前に映画「孤狼の血」が公開された時は、なかなか劇場に足が向かなかった。「暴対法（暴力団対策法）成立前の広島を舞台に、警察とやくざの戦いを描く」には引かれるが、なぜ今やくざ映画なのか。黄金期の1960〜70年代とは情勢が違う。コンプライアンスが重視される時代に、誰がアウトローを必要とするのだろうか？ 見に行ったのは公開終了の直前。現代に全く似つかわしくない、気合十分のやくざ映画だった。少々演出が過剰かもしれないが、刑事役の松坂桃李が見せた狂気は、私のやくざ映画体験にばっちり焼きついている。

解答

③ 俳優「まつざか・とおり」さんは「松坂桃李」です。季と李はよく似ているので要注意。普段よく目にする名前だけに油断は禁物です。

問題

④ 長野は2015年から、都市部の事業者や個人に、県内でのオフィス利用料などを助成する事業を続けている。今年は7月に募集を締め切り、約100組から応募があった。例年の倍以上という。

セミナーでは、制度を利用して東京から事務所を移したIT企業経営者が登壇し、「おいしい水と食べ物、満天の星空。ここでは人間らしい暮らしができる」と話した。顧客のほとんどは東京にいるが、商談はネットでできるといふ。

解答

④ 「満天」は「空いっぱい」という意味。「満天の星空」は「空いっぱい
の星空」になってしまっているので最後の「空」は不要です。
ちなみに「満天星」は、植物の名前です。

問題

⑤ 公安調査官になった壮太は、北朝鮮、中国、国際的な武器輸出など仕事でさまざまな問題を扱ううちに超一級のインテリジェンス・オフィサーに成長していく。ソ連時代の軍事技術がウクライナから中国に流出している現実、バンングラデシュの廃船ビジネスなどについて手嶋氏は深い取材をした内容をこの小説に盛り込んでいる。最終的に壮太は公安調査庁を退職し、鳥根県松江市で祖母の家業を引き継ぎ古美術商になる。しかし、この退職には裏があった。

解答

⑤ 鳥根県↓鳥根県

校閲の仕事をしていると、目を疑うような県名に出合うことがあります。よく見るのは「茨木県」。他には「山県県」、鳥根県のお隣(?)「島取県」、珍しいところでは「静顔県」なんていうものもありました。

問題

⑥ 一方、トランプ陣営で選挙後の訴訟対策やPR戦略を主導するトランプ氏の長男ジュニア氏は20日、新型コロナウイルスに感染したことを米メディアに公表した。症状はなく「適切な措置」を取っているという。トランプ氏側近のジュリアーニ元ニューヨーク市長の長男で、ホワイトハウス職員のアンドリュー氏も同日、感染を公表。親子は共に陣営が19日にワシントンで開催した「選挙不正」を巡る記者会見に出席していた。

解答

⑥ 「ジュリアーニ」氏の「ニ」が漢字の「二」になっています。漢字と酷似した片仮名はいくつかありますが、特に「ニ」と「二」は音が同じなので、無意識に文字変換すると、カタカナのつもりが一部だけ漢字になっていた……なんてことは結構あります。

問題

⑦ 日本で初めて鉄道が開業したのは1872(明治5)年のこと。東京・新橋(港区)と、外国からの大型船が停泊する商業都市・横浜を結んだ。当時は蒸気機関車の時代。全長29^キの道のりを53分かけて走った。そのルートの一部約2・7^キに、海に築かれた幅約6・4^ミの堤があった。場所は現在の田町駅(港区)から品川駅(品川区)までの辺りとされる。

解答

⑦ 品川駅が品川区ではなく港区(高輪3丁目)にあるというのは、分かっていてもうっかりはまりそうになる時がある落とし穴です。品川駅の南に「北品川」駅(品川区北品川1丁目)があるのも面白いですね。

似た例として、東京ではJRなどの目黒駅の所在地が目黒区ではなく品川区(上大崎3丁目)であること、JR新宿駅南口の高速バスターミナル「バスタ新宿」や新宿高島屋の所在地が新宿区ではなく渋谷区(千駄ヶ谷5丁目)であることなども「校閲の常識」です。

問題

⑧ パワハラ防止法はパワハラを「行ってはならない」と明記するものの、違反の対象となる該当行為は指針で例示するにとどまる。セクハラも法的な禁止規定はなく、被害を認定しづらいため被害根絶には至らず救済にもつながらないと問題視されてきた。これに対し、国際労働機関（ILO）が採択したハラスメント禁止条約は、ハラスメント言動、行為自体を禁止する法整備を求めている。

解答

⑧ 「認定しづらい」は「認定しづらい」に直します。「づらい(辛い)」が濁音の形で動詞についたものなので「づ」というわけです。「〜することが困難だ」という意味では「〜にくい」も使います。明鏡国語辞典は「〜づらい」の方は非意図的な動作や客観的な困難さには使いにくい一方、「〜にくい」は意図的な動きにも使えるとされています。

問題

⑨ 玄関や門に取り付ける金属製の止水板もある。建設業「キッスビー三興建設」（千代田区）は、板やシートを使った浸水対策商品を販売・設置している。費用は一般的な住宅出入り口への止水板設置で約40万〜50万円、住宅の構造によっては対応できないケースもある。浸水対策商品は「文化シャッター」（文京区）なども扱う。

解答

⑨ 会社名の「文化シャッター」は正しくは「文化シャッター」。「ヤ」が大文字なのは「ッ」と並んで小さい文字が続いてしまうと字の据わりがよくない」からと公式ホームページでは説明しています。ちなみに「三和シャッター工業」「東洋シャッター」も大きい「ヤ」。他にもシャチハタはシャチハタ、アオハタはアヲハタなど覚えておきたいものは少なくありません。

問題

⑩ 代替施設は、思わぬ存在を手がかりに見つかった。それは「タラフレックス」という特殊な床材だった。体育館の床材は板張りが主流だが、タラフレックスは塩化ビニールと発砲スポンジの2層構造になっていて衝撃吸収性に優れ、障害がある人たちのけが予防にもなる。バレーボールの国際仕様指定されており、市役所北別館では板張りを改修してタラフレックスが採用されていたが、改修には費用がかかるため常設の使用例はあまりない。この床材の使用実績を基に施設を絞り込むと、市立書写(しょしゃ)養護学校の存在が浮かび上がった。

解答

⑩ よく街の飲食店のメニューなどでも遭遇する「発砲」事件。新聞制作現場でもこの変換ミスは散見されます。記者は現実の発砲事件の記事を書く機会が多いせいもあるかもしれませんが。読みが同じ上に、見た目もよく似た熟語には要注意です。

問題

⑪ 店頭で売られる野菜から季節感が薄れたと言われて久しい。ハウス栽培の普及が一因だろうが、即成栽培自体は江戸時代に始まったそうだ。江戸っ子は初物を珍重した。近郊の農民が江戸のゴミを集めて堆積（たいせき）し、そこから出る熱を利用して夏野菜のナスやキュウリを育てる方法を考案し、春に出荷した。現在の東京都江東区が発祥の地とされる。

解答

⑩ 即成↓促成

「即成」は法律用語で「即座にできあがる」という意味。「即成犯」は「犯罪が既遂の状態に達すると同時に犯罪自体が終了するもの」で殺人罪などがあります。「そくせい」には他にも「速成教育」「即製即売」などがあり注意が必要です。

問題

⑫ 武田氏は違法の疑いに触れたうえで、「東北新社からの確認を得て、ルールに乗っ取って必要な対応を取っていきたい」と述べた。認定取り消し措置を取らなかった理由について、総務省の吉田博史情報流通行政局長は「当時の担当者が違反したとは思っていなかった」と述べ、同社側の認識については「確認中」とした。

解答

⑫ 「(法律などに)従う」という意味の「のっとる」は「則る・法
る」とも書きますが、いずれも常用漢字表外訓ですので新聞では「の
っとる」と仮名書きにしています。

問題

⑬ 原発の運転期間を原則40年とする「40年ルール」。
2011年の東京電力福島第1原発事故をきっかけに、
老朽化した原発を運転させないために導入された。事故
から間もなく10年になるが、制度の緩和を働きかける動
きが表立ってきた。40年ルールを巡る、電力業界などの
の動向を追った。

解答

⑬ 「電力業界などの動向を追った」。行をまたいだ箇所
の文字のダブりは非常によくあるので注意が必要です。

問題

- ⑭ 首相長男の勤める放送事業会社、東北新社の接待で処分者多数が出た総務省で、今度はNTTによる高額接待疑惑が明るみに出た。週刊文春の谷脇康彦(たにわき・やすひこ)総務審議官や当時同審議官だった山田真貴子(やまだ・まきこ)前内閣広報官らの参加を報じている。

解答

⑭週刊文春の↓週刊文春は

助詞は推敲の際に誤ったものが残ってしまふことがあります。

問題

⑮ 国軍のミンアウンフライン最高司令官は1日の会合で、「最小限の実力行使」での対応を強調したが、デモ隊への弾圧は日に日に強まっているとみられる。5日も抗議デモは各地で続き、ロイター通信によると同日夕までに、第2の都市マンダレーでデモ参加者1人が警官の発砲で死亡したと伝えた。

解答

⑮ したと伝えた↓した

問題

⑩ 今ハマっているのが、同時代を生きる作家の人生をたどるような作品の読書だ。「どんなきっかけで書き始めたのか、『創作の原点』がすごく気になる。小説家ってどこか傷を持っている人だと私は思うの。でなきゃ書きたいなんて衝動は生まれないでしょう?」。文学少女に戻ったかのように熱弁する。

解答

⑩ 熱弁する ↓ 熱弁を振るう

辞書で確認したところ、「熱弁」は「熱のこもった話し方」といった意味の名詞ですが、「する」をつけて動詞になると示しているものは見つかりません。

同じ「〇弁」でも、例えば「道理の通らないことを無理に言い張ること」という意味の「強弁」は「強弁する」と言えるのですが、「熱弁する」とは言わない、ということになります。

問題

⑰ 厳しい冬の後、福寿草やフキノトウを見つけたときの喜び。小川のせせらぎとともに春の訪れを待つ日々は、胸が躍った。子どもたちにも雪遊びの楽しさを味あわせてやりたい。そのためにも、ときどきは雪が降ってこないかなと思っている。

解答

⑰ 明鏡国語辞典2版によると、『味あう』『味あわない』『味あわされる』とするのは誤り。正しくは、『味わう』『味わわない』『味わわされる』。日本国語大辞典は「あじあう」の項目を立てています。が、説明は『あじわう(味)』に同じ」というもの。用例があったので採録したのだと思われませんが、本流の使い方とは見なされていません。

毎日新聞用語集も「あじわう」の項目で、「注」『味あう』は誤り」とし、さらに「あじわわせる」の項目を立てて「味あわせる」と書かないように案内しています。他の新聞・通信社の用語集もみな同様です。

問題

⑱ 韓国外務省は10日、2020年以降の在韓米軍の駐留費負担を巡る交渉で米韓両政府が最終合意したと発表した。韓国側の負担を20年分は据え置き、21年分は前年比約13・9%増の1兆18333億ウォン(約1130億円)とする。同盟関係を重視する米国のバイデン新政権の発足で協議が進展し、韓国は大幅な負担増を免れた。

解答

⑮億↓億

問題

⑱ 中国紙「環球時報」の胡錫進編集長は中国版ツイッター「微博」に「研究所からの流出説を断言していた者は、恥ずかしさに顔が熱くなっているだろう」とツイートを中国語で投稿した。武漢ウイルス研究所からの流出説はトランプ前米政権が主張していた。今回、調査団が研究所を視察したうえで、WHOの感染症専門家のベン・エンバレク氏が「流出の可能性は極めて低い。今後、この方向で調査はしない」と結論づけたことで、中国側は自信を深めた模様だ。

解答

⑩ ツイートを↓トル

問題

⑳ 虛心坦懷、因果必報、一期一会、風林火山、諸行無常、反面教師、一蓮托生、疑心暗鬼、四面楚歌、臥薪嘗胆、切磋琢磨、慇懃無禮、一喜一憂、明鏡止水、溫古知新、不撓不屈、荒唐無稽、百花繚亂、天真爛漫、厚顏無恥

解答

⑳ 温古知新 ↓ 温故知新

問題

⑳ コロナ禍でパラリンピックが1年延期になっても、成長の跡を示してきた。それなのに国内外での感染者数は高止まりを続け、大会開催に再び暗雲が立ちこめている。予定通りの開催か、中止か。「さまざま意見があるのは分かっている」。待ち焦がれた自国開催の夢舞台だ。円熟期を迎えた身としては予定通り開催した方がいいに決まっている。

解答

②① 立ちこめている ↓ 垂れこめている

「煙」などは「たちこめる」のですが、「暗雲」は「たれこめる」が慣用。「立ち込める」はあたり一面を覆うことなので通じそうですが、雲なら上空から垂れてくるということでしょう。「垂れこめる」は辞書で示されているのもほとんどが「雲など」。古くは、すだれやとばりをたれて部屋にこもるという意味で使われました。

「立ち込める」は煙、霧、霞（かすみ）、もやなどがあたり一面を覆うこと。大辞泉は「甘い香りが立ち込める」という用例も示しています。

問題

②② 逮捕容疑は2013年1月9日ごろ、埼玉県の航空自衛隊入間基地で、特別防衛秘密を含む米国製の早期警戒機「E2D」の性能などに関する情報をパソコン画面に表示して商社社員数人に見せ、USBにデータを記録して渡したとしている。

解答

②② USB↓USBメモリー

日常会話ではよく「データをUSBに入れて……」などと言いますが、USBはあくまで情報機器の接続の規格名。このような文章で略す場合は「メモリー」の方が適切でしょう。

問題

⑳ 換気の重要性が改めて注目されています。いまどきの住宅は機密性が高く、人為的に換気を行わなければ、呼気や燃焼器具による二酸化炭素や、家具などに使われている接着剤から発生する化学物質、ハウスダスト、カビの胞子などで、室内の空気が汚染されてしまいます。

解答

②③ 機密↓気密

気密は「気圧の変化を受けない状態」、機密は「国家・軍事・組織などの重要な秘密」（毎日新聞用語集より）です。

問題

②④ 「5月では持たない。観客の扱いが決まらないから止まっている準備は山ほどある」と感染症対策に関わる組織委幹部が語るようにチケットの取り扱い、会場警備やボランティアの数、感染症対策、最寄り駅からの輸送や導線確保——と課題は山積する。

解答

②4 導線↓動線

「導線」は「電流を通ずるための針金。電線」（広辞苑7版）のこと。多くの辞書はこういった意味しかのせておらず、「建物の内外や街で人や物が移動する方向・頻度などを示す線」（同）を意味するのは同じ「ドウセン」でも「動線」の方です。

「導線」に「〔デパートで〕客を自然にめぐらせる経路」（三省堂国語辞典7版）という使い方を示す辞書も一部ありますが、それでも「導線確保」は無理があるでしょう。

問題

②⑤ 神奈川県黒岩祐治知事は「感染状況と社会経済活動を見極めた上での大きな決断だったと受け止めている」などとコメント。観光が地域経済の柱となっている静岡県富士吉田市の堀内茂市長は、GOTOトラベルを「息を吹き返すカンフル剤となった」と評価し、「医療崩壊を防ぐためにも一時停止は致し方ない」と話した。

解答

②⑤ 静岡県↓山梨県

この原稿は富士吉田市の市長だったので山梨県に直しますが、静岡県には富士市、富士宮市があるので注意が必要です。

問題

②⑥ 昨年11月に死去したディエゴ・マラドーナ。強烈な印象を残す数々のゴールを決めた彼の秘話を掘り起こす。彼のサッカー人生で最も象徴的な日は1986年6月22日だ。アルゼンチン代表としてワールドカップに出場し、準々決勝でイングランドと戦った。

解答

②6 堀↓掘

名詞は「堀」ですが、動詞なら「掘」。使い分けは明確ですが、しばしば間違えた字が入っていることがあります。

問題

27



解答

②⑦ バクダツド↓バグダツド

200m↓200km

問題

28



解答

②⑧ 地図から神奈川県が消えてしまっています。

IOCのバッハ会長と東京五輪の7年半の歩み



バッハ会長



代表撮影

東京五輪

| | | |
|-------------|-------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 2013年 9月 | バッハ副会長を第9代会長に選出 | イスタンブール、マドリードを抑えて、20年夏季五輪の開催都市に東京を選出[写真右] |
| 14年 12月 | IOCが中長期改革「アジェンダ2020」を採択 | |
| 16年 8月 | IOCがリオデジャネイロ五輪で初の「難民選手団」を結成 | 東京五輪の追加競技として野球・ソフトボールなど5競技18種目が承認 |
| 10月 | バッハ会長が安倍晋三首相(当時)と会談し、被災地での五輪開催を提案(17年3月、野球・ソフトボールの福島開催が正式決定)[写真左] | |
| 18年 2月 | IOCが五輪の経費削減策「ニューノーム(新基準)」を公表 | |
| 9月 | IOCが東京五輪にニューノームを適用し、約42億ドルの削減を公表 | |
| 19年 10月 | IOCが暑さ対策でマラソン・競歩会場の札幌移転案を発表 | |
| 20年 3月 | IOCが日本政府の提案を受けて東京五輪の1年延期を決定 | |
| 21年 2月 | | 女性蔑視発言で組織委の森喜朗会長が辞任 |
| 3月 | バッハ氏が再選 | |

解答

②⁹ 18年2月と9月の間の実線を破線に

問題

余録

「嘉納治五郎の精神に反する」。こう非難したのは国際柔道連盟（IJF）、非難されたのは全日本柔道連盟だ。10年前、柔道女子日本代表らの告発により監督・コーチのパワハラが明るみに出た際である▲この時、選手たちは連盟の自助能力に不審をぶつけ、内閣府が抜本改革を勧告するはめになった。国際団体に「喜納治五郎の精神」を説教され、政府に隠蔽体質の一掃を促される——日本の柔道界は深刻に恥じ入らねばならなかった▲「精神善用」「自他協栄」は、講道館柔道の創始者で五輪運動を主導した治五郎の2大精神である。力は人を威圧するためでなく世のために用い、自他相互に尊重し合えば共栄できる——まあ、パワハラや不祥事隠しとは対

極をなす▲幹部職員によるパワハラが疑われる行為の調査報告を受けながら公表せず、当人の自主退職を認めていた今回の全柔連トップの対応だった。山下康裕会長は当人の弁明を聞く機会がなかったと釈明するが、それで世人は納得するのか▼昨年、全柔連の不祥事の公表規程を後退させたのも山下会長だった。日本オリンピック委員会（JOC）会長としても、理事会を非公開にしたのが批判を浴びた。ともかく物事を内々ですませるのがトップの役目と思っているらしい▲世に開かれたスポーツガバナンスこそ、世界と歩みを共にすべき日本のスポーツ界の近年のテーマである。またまた「嘉納治五郎の精神に反する」との避難を世界から浴びないよう願いたい全柔連とIJFだ。

解答

③⑩ 第1段落Ⅱ10年前↓8年前

第2段落Ⅱ自助↓自浄 不審↓不信 喜納治五郎
↓嘉納治五郎

第3段落Ⅱ精神善用↓精力善用 自他協栄↓自他
共栄 治五郎↓治五郎（郎の字体）

第4段落Ⅱ山下康裕↓山下泰裕

第5段落Ⅱ▼↓▲ 公表規準↓公表基準

第6段落Ⅱ反する』↓反する」 避難↓非難 I J

F↓JOC